

平成29年度予算見積調書

課室名：観光課
 担当名：観光・物産振興担当
 内線：3955 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B90	物産観光ブランド確立支援事業		一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費		
事業期間	平成28年度～平成32年度	根拠法令			挑戦項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化		
					分野施策	040835	観光の振興		
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>観光で地域の「稼ぐ力」を引き出し、観光地経営の舵取り役を担う日本版DMO候補法人である「(一社)埼玉県物産観光協会」を支援する。 ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、県内観光関連産業が有機的につながり、多様な関係者と合意形成を図りながら、地域経済全体の活性化につながる観光物産戦略を策定する。</p> <p>(1) 物産観光ブランド確立支援事業 49,671千円</p>			<p>(1) 事業内容 日本版DMO候補法人に登録された(一社)埼玉県物産観光協会が取り組む各種事業及び運営に係る経費について補助する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 専門職員の配置・日本版DMO運営体制の整備 地域ブランディング、プロモーション、財務・会計に優れた専門職員の配置等 イ 物産観光戦略の策定及びテストマーケティングの実施 平成28年度に実施した基礎調査を踏まえた戦略の策定及び着地型旅行商品の開発とテストマーケティングの実施 ウ 県内物産観光人材の育成 物産観光人材の育成講座の実施</p> <p>(3) 事業効果 物産観光関連産業や多様な関係者のネットワークによる「観光地経営」に向けての機運を醸成する。 日本版DMOにとって不可欠となる物産観光戦略を策定することにより、今後、観光による地域の「稼ぐ力」を引き出していく。 ア 観光消費額 (ア) 県外からの宿泊客 平成27年：6,891円 → 平成29年：20,700円 (イ) 県外からの日帰り客 平成27年：4,045円 → 平成29年：5,000円</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 日本版DMO候補法人である(一社)埼玉県物産観光協会を中心に埼玉県及び県内市町村、観光関連団体、観光関連事業者、交通事業者、商工・農林・環境事業者、金融機関、県民等と連携し、合意形成を図りながら物産観光戦略を策定する。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)事業者0									
3 地方財政措置の状況 ソフト事業のうち5割は、標準的な経費として普通交付税により、残りの5割については事業費に応じて特別交付税により措置									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	49,671	国庫支出金	24,835					24,836	49,671
前年額	0							0	